

# 東京都医師会 定例記者会見

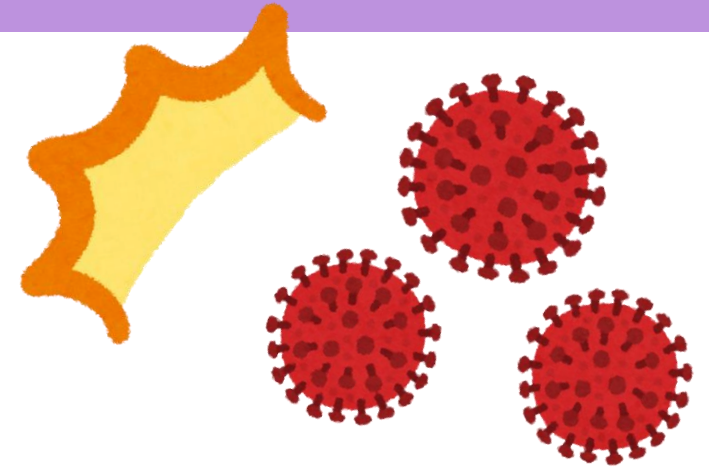
2024年11月12日(火)

- ・都内病院の経営状況とかかりつけ医機能
- ・新型コロナワクチン接種の必要性について
- ・小児の感染症
- ・東京の中小病院の崩壊がもたらすこと  
～災害医療の視点から～
- ・震災と豪雨災害による能登北部の現状



# 新型コロナウイルス感染症の現状

- ・ 5類移行後 1年で死者 32,576人
- ・ インフルエンザの15倍
- ・ 65歳以上が約97%



## コロナ死者、年間3万2千人 5類移行後、インフルの15倍

「新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが5類となった2023年5月～24年4月の1年間で、死者数が計3万2576人に上ったことが24日、厚生労働省の人口動態統計で分かった。季節性インフルエンザの約15倍と格段に多く、大部分を高齢者が占める。」

「人口動態統計のうち、確定数（23年5～12月）と、確定前の概数（24年1～4月）に計上された新型コロナの死者数を集計。その結果、3万2576人となり、65歳以上が約97%だった。」

2024年10月24日 47NEWS（共同通信）より引用  
<https://www.47news.jp/11670184.html>

# 新型コロナウイルスのワクチン接種について

新型コロナワクチン定期接種は、10月から開始しています。

対象：65歳以上の方、60～64歳で基礎疾患等のある方

効果：入院などの重症化予防等

※特に従来のワクチンで副反応の少なかった方は今回もぜひ打っていただきたい。

接種できるワクチン：5種類のうち希望する種類のワクチンが打てます。

※新しいワクチン、レプリコンワクチンのみではありません。

（レプリコンワクチンに対する誤解も解けてきて、接種を希望される方も増えてきています。）

※自治体や医療機関によって接種できるワクチンが異なる場合があります。

詳細は、お住まいの区市町村にお問い合わせください。



かかりつけ医や最寄りの医師に相談をして、ぜひ希望するワクチンの接種を！